

総合教育会議日程

1 日時

平成30年2月7日(水)

午後6時00分

2 場所

すみだリバーサイドホール(イベントホール)

3 日程

協議・調整事項

(1) 墨田区教育施策大綱に係る教育課題について

平成30年度

予算概要

(抜粋)

墨田区

単位：千円

事 項	本年度	前年度	増減
(教育委員会事務局)			
1 吾嬭立花中学校校舎新築・屋内運動場改修等 校舎新築工事、校庭整備等 (前年度からの継続事業を含む) (翌年度への債務負担行為額 205,000 千円)	2,573,553	737,533	1,836,020
2 学校施設の安全安心の強化 校内防犯カメラ更新 ガラス飛散防止工事	95,390	68,128	27,262
3 ICT すみだメソッドの推進(情報活用能力育成のモデル実施)【新規】 児童・生徒用タブレット端末整備のモデル実施(小学校・中学校) 特別支援学級へのタブレット端末整備 「(仮称)エバンジェリスト」へのタブレット端末貸与	30,550	0	30,550
4 校庭の整備 整備工事(第一寺島小学校)、補修工事等	155,859	247,871	△92,012
5 就学援助(入学準備金)の前倒し支給	21,156	21,172	△16
6 学校図書館の充実【拡充】 学校図書館の蔵書充実 学校図書館の更なる活用 区立図書館の活用と交流・連携	35,226	31,403	3,823
7 防災教育の推進 中学生の普通救命講習受講【新規】	1,313	0	1,313
8 区立小中学校事務の共同実施【新規】 共同事務室設置の準備等	35,703	0	35,703
9 オリンピック・パラリンピック教育の推進 オリンピックの歴史・文化・国際親善理解 アスリート等の招聘等	11,700	13,800	△2,100
10 国際理解教育の充実 TOKYO GLOBAL GATEWAY(東京都版英語村)の利用 【新規】 中学生海外派遣事業 ネイティブティーチャーの配置等	82,652	77,254	5,398

単位：千円

事 項	本年度	前年度	増減
11 学力向上「新すみだプラン」の推進【拡充】 チャレンジ教室 東京未来大学との共同研究 教材開発の強化等	75,595	71,338	4,257
12 幼保小中一貫教育の推進 幼保小中一貫教育推進フォーラムの開催 「小学校すたーとブック」「中学校入学プレブック」 の作成等	14,322	23,336	△9,014
13 すみだ郷土文化資料館 開館 20 周年記念事業の実施 【新規】 開館 20 周年記念特別展「隅田川花火の 390 年」(仮 称)の開催等	8,410	0	8,410
14 放課後子ども教室の推進 共通プログラムの実施等	40,270	42,922	△2,652
15 (仮称) 子ども・若者計画の策定【新規】	3,882	0	3,882

平成30年度予算案

～ “すみだの夢” 実現への着実な推進 ～ （抜粋）



つながる
墨田区

子どもたちの確かな学力の定着と向上を目指します！

魅力ある学校環境の整備

1 国際理解教育の推進

- (1) TOKYO GLOBAL GATEWAY(新規)[3,120千円]
疑似空間(英語村)で、日常生活・サイエンスなど幅広いシーンでの英語体験学習を行う。(中学校2年生)
- (2) NT(外国人講師)の拡充(拡充)[66,407千円]
1学級あたりのNTの配置時間数を増やす。(小学校高学年)
平成29年度 23時間 平成30年度 35時間
- (3) 幼保小中一貫教育推進のための英語の交流(新規)[714千円]
英語に関する教材を活用して、幼児が遊びを通して英語に触れる環境を整備する。

2 学力向上「新すみだプラン」の推進

- (1) すみだスクールサポートティーチャー(すみだSST)による学習支援(拡充)[3,854千円]
すみだSST(地域人材の登録制度、有償ボランティア)を学校に派遣し、放課後の補習を中心とした学習支援を行う。
- (2) すみだチャレンジ教室の実施(拡充)[14,680千円]
- (3) 教材開発の強化等
区全体の課題である社会科の授業支援や教材開発を行うため、新たに社会科教育指導員を配置する。

3 学校図書館の充実(拡充)[35,226千円]

学校図書館の蔵書の充実を図り、生徒の探究力や調べる力を向上させる。また、すみだSSTを配置し、学校図書館の利用を促進し、学力の向上に繋げる。

第21回図書館を使った調べる学習コンクール実績
(墨田区内小中学校入賞作品数)

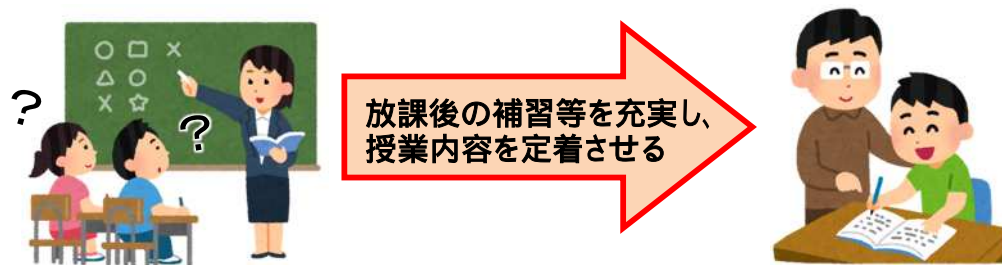
文部科学大臣賞 1作品 「国連生物多様性の10年日本委員会」賞 1作品
優良賞 17作品 奨励賞 28作品 佳作 63作品

予算額(新規・拡充)

69,597千円(国際理解教育の充実(82,652千円)のうち新規・拡充分)
75,595千円(学力向上「新すみだプラン」の推進)
35,226千円(学校図書館の充実)

問合せ
教育委員会事務局
指導室長
横山 圭介 内線5140
すみだ教育研究所長
石原 恵美 内線5231
学務課長
須藤 浩司 内線5121

学力向上「新すみだプラン」の推進イメージ



放
課
後

- ・すみだSSTによる学習支援(放課後の補習等)
 - ・中学校の学校図書館へすみだSSTを配置
(学校図書館の利用促進)
 - ・すみだチャレンジ教室の実施
(学習意欲喚起、学習習慣確立、基礎・基本の定着)
- 6校分 9校分へ拡充
- ・大学生がチームで放課後の補習を支援

土
曜
日

- ・すみだチャレンジ教室の実施(放課後の補習)

夏
休
み

- ・小学校で、すみだSSTによる夏休みの補習
- ・中学生対象 すみだチャレンジ教室の実施

区の学力調査結果から、社会科・理科に課題がみられる。



平成26年度に理科教育指導員を配置
平成30年度から、新たに社会科教育指導員を配置

すみだの観光・文化を発信！

すみだらしい

新たな時代の幕開け

予算額(新規・拡充)

6,000千円(明治150年記念事業)

768千円(隅田川神社社殿調査等の実施)

8,410千円(すみだ郷土文化資料館開館20周年記念事業)

問合せ

観光課長

佐久間 英樹 内線5481

地域教育支援課長

岡本 香織 内線5151

事業の概要

1 目的

明治150年やすみだ郷土文化資料館開館20周年を迎えることから、これを契機として、どこよりも素敵で魅力的なまちすみだを発信していく。

2 事業概要

(1) 明治150年関連事業

ア 明治150年記念事業「(仮)江戸を守った男たち」

〔台東区との共同イベント全体として6,000千円〕(新規)

台東区との観光分野における連携協定事業の一環。勝海舟、西郷隆盛らにスポットを当てた講演会やシンポジウム、両区共同の物産展、勝海舟像(墨田区)と西郷隆盛像(台東区)を結ぶまち歩きガイドツアーなどを開催する(平成30年秋頃)。

イ 隅田川神社社殿調査等の実施(768千円)(新規)

隅田川神社が所蔵する明治期の文化財について調査と適切な保存を行い、墨田区における明治以降の歩みを次世代に遺す。

・隅田川神社社殿の調査

・隅田川神社所蔵資料の燻蒸・保管・整理

(2) すみだ郷土文化資料館開館20周年記念事業(拡充)(8,410千円)

開館20周年記念特別展として、「隅田川花火の390年」(仮)を開催する。

特別展では、図録の出版、花火に関する資料(筒・花火玉等)の展示などを行う。



～ 利便性と安全性・墨田区独自の学習環境～ ICT等を活用した行政サービス

予算額(新規)
 廃棄物分別検索性用チャットボット
 2,814千円(リサイクルの普及啓発14,591千円のうち新規分)
 児童の安全対策強化事業
 88,000千円
 児童・生徒のタブレット端末整備
 30,550千円

問合せ
 すみだ清掃事務所長
 西村克己 5608 - 6922
 子ども施設課長
 金子 明(内線3451)
 庶務課長
 岸川紀子(内線5102)

1 効率的で利便性の高い行政サービスの提供



(1) 廃棄物分別検索性用チャットボット[2,814千円](新規)

資源物・ごみの排出方法を、AIが会話形式で説明。利用者がいつでも気軽に検索できるようにする。

- ア NTTドコモが開発した「Repl-AI(レプル・エーアイ)」(チャットボット)を活用
- イ 利用者の入力した単語に対応し即時に回答
- ウ 名称が不明でも、形状や材質等の情報から、利用者が知りたい品目や情報を解析して判断

(2) 児童の安全対策強化事業費[88,000千円](新規)

- ベビーセンサー等の導入を促進し、児童の安全対策を強化する。
- 機器の導入により、保育士のチェック機能の補強と心理的負担の軽減を図る。
- 1施設あたりの補助上限額:1,000千円(補助率10/10)
- ベビーセンサー:児童の就寝中の様子や異変を知らせる機器。

2 ICTを活用して育む未来を切り拓く力

(1) 児童・生徒のタブレット端末整備(モデル事業)[30,550千円](拡充)

- ア タブレット端末をモデル校へ配布
 モデル校(小学校:1校 中学校:1校、特別支援学級:数校)
- イ (仮称)エバンジェリストへ配布
 教員10名(教員1名に対し10台配付)
 授業等でのICT活用を進めるために、ICT活用への意欲が高く、授業改善を強く実現できる教員にタブレット端末を貸与する。その教員を「(仮称)エバンジェリスト」とし、授業へのICTの活用ノウハウを他の教員と共有し、ICTを活用した指導力を底上げする。
- ウ 「ICTすみだメソッド」による学習環境の構築
 教育委員会・学校・大学・NPO等とつながり、ICTを活用した効果的な学習環境を構築し、児童・生徒の情報活用能力と学力の向上を目指す。
 例:墨田区の小中学校における得意・苦手科目などに対応した、独自教材を開発。教材は、児童・生徒・教員が活用できるよう、クラウド上で利用する。

アプリケーションのダウンロードの必要がなく、PC・スマートフォン等で利用可

チャットボット画面メージ

・会話形式のため親しみやすい。
 ・気軽に調べることができる。

